

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

事業の継続性に疑義を生じさせるような事項はない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

保有する有価証券はすべて満期保有目的債券であり、平成24年度より償却原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却方法

①有形固定資産の減価償却方法は定額法による。

②所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産の減価償却方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法による。
リース資産の内容は県立美術館に配置したパソコン等である。

(3) 引当金の計上基準

①退職給付引当金については、期末自己都合退職による要支給額の全額を計上している。

②賞与引当金については、職員の賞与の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理によっている。

3 重要な会計方針の変更

該当なし。

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	129,963,492	22,248	0	129,985,740
基本財産積立預金	125,500	0	0	125,500
小 計	130,088,992	22,248	0	130,111,240
特定資産				
退職給付引当資産	9,094,712	2,380,433	0	11,475,145
文化国際事業基金資産	570,500,370	248,915,577	209,435,725	609,980,222
小 計	579,595,082	251,296,010	209,435,725	621,455,367
合 計	709,684,074	251,318,258	209,435,725	751,566,607

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
投資有価証券	129,985,740	(129,985,740)	(0)	(0)
基本財産積立預金	125,500	(125,500)	(0)	(0)
小 計	130,111,240	(130,111,240)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	11,475,145	(0)	(2,273)	(11,472,872)
文化国際事業基金資産	609,980,222	(542,981,801)	(66,998,421)	(0)
小 計	621,455,367	(542,981,801)	(67,000,694)	(11,472,872)
合 計	751,566,607	(673,093,041)	(67,000,694)	(11,472,872)

6 担保に供している資産

該当なし。

7 固定資産について減価償却累計額を直接控除した残額のみを記載した場合の当該資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし。

8 債権について貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合の当該債権の債権価額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

9 保証債務等の偶発責務

該当なし。

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿残高	時 価	評価損益
国債	189,983,450	191,671,150	1,687,700
大阪府公債	9,992,480	10,236,820	244,340
北海道公債	79,994,500	81,905,750	1,911,250
川崎市公債	61,172,540	61,371,550	199,010
合 計	341,142,970	345,185,270	4,042,300

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
委託料						
大分県立総合文化センター及び県立美術館の管理業務、サービス改善業務委託料	大分県	0	454,464,583	454,464,583	0	一般正味財産
小 計		0	454,464,583	454,464,583	0	
補助金等						
劇場・音楽堂等活性化事業補助金	文化庁	0	22,118,253	22,118,253	0	一般正味財産
大分県芸術文化ゾーン拠点創出事業補助金	大分県	73,923,198	81,175,000	63,463,019	91,635,179	指定正味財産
アーツコンソーシアム事業補助金	大分県	0	7,650,000	7,650,000	0	一般正味財産
地域の文化・芸術活動助成金	(財)地域創造	0	6,622,000	6,622,000	0	一般正味財産
オランダ・モダンデザイン展助成金	(財)地域創造	0	5,000,000	5,000,000	0	一般正味財産
シアターインミュージアム展助成金	独立行政法人日本芸術文化振興会	0	2,648,000	2,648,000	0	一般正味財産
「サティをめぐる音楽と絵画」公演助成金	ロームミュージックファンデーション	0	100,000	100,000	0	一般正味財産
小 計		73,923,198	125,313,253	107,601,272	91,635,179	
負担金						
共同製作オペラ「魔笛」大分公演負担金	神奈川県民ホール	0	5,713,686	5,713,686	0	一般正味財産
ハッピーキッズクリスマス協賛負担金	(株)エフティシー大分	0	350,000	350,000	0	一般正味財産
「舞台メイクワークショップ宝塚編」事業負担金	大分県民芸術文化祭実行委員会	0	150,000	150,000	0	一般正味財産
H28大分市まつり振興会負担金	大分市まつり振興会	0	100,000	100,000	0	一般正味財産
H28地域国際化協会地域ブロック負担金	九州地区地域国際化協会連絡協議会	0	37,000	37,000	0	一般正味財産
小 計		0	6,350,686	6,350,686	0	
合 計		73,923,198	586,128,522	568,416,541	91,635,179	

12 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
文化、美術館自主事業の事業費充当による振替額	△ 63,463,019
国際交流事業の事業費充当による振替額	△ 12,697,341
美術品購入による振替額	△ 3,000,000
合 計	△ 79,160,360

13 関連当事者との取引

該当なし。

14 重要な後発事象

該当なし。

15 その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 基金資産の状況

(単位:円)

基金資産名	27年度末残高	28年度中増減	28年度末残高
文化国際事業基金資産	570,500,370	39,479,852	609,980,222

※ 平成25年度から文化事業基金、国際交流推進基金、大分スポーツ公園活用促進基金、大分トリニータ支援基金、スポーツ振興事業基金の統合により、文化国際事業基金を設置。

※ 上記基金資産から平成22年11月に大分フットボールクラブへ貸し付けた2億円は、平成24年4月から償還を開始し、平成30年3月をもって完了する。

平成28年度末時点の基金資産への繰入残高(貸付金残高) 33,333,324円

(2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	3,385,571	3,406,415	3,385,571		3,406,415
退職給付引当金	9,094,712	2,378,160			11,472,872